



<企画展開催のお知らせ>

2007年6月21日

バンダイ所有の世界のアンティーク・トイを展示する博物館
軽井沢『The World Toy Museum』夏の企画展
「体感！ヒカリのアソビ展」
グランド エフエックス
万華鏡からGround F X™まで ～光のおもちゃ一世紀～
2007年7月14日(土)～2007年9月3日(月) まで開催

株式会社 バンダイ

本社：台東区駒形1-4-8

社長：上野和典 資本金：246億円

(株)バンダイは、自社所有の世界のアンティーク・トイコレクションを中心に展示を行う博物館『The World Toy Museum(以下ワールドトイミュージアム)』(軽井沢・プリンスショッピングプラザ内)の夏の企画展「体感！ヒカリのアソビ展 万華鏡からグランド エフエックス™まで ～光のおもちゃ一世紀～」を7月14日(土)～9月3日(月) まで開催します。

今回の企画展は、「光」をテーマに、3つのコーナーで展示を行います。

昔から親しまれる日光写真や光線銃などをご紹介する「ヒカリのオモチャ」コーナー、投影式万華鏡、LED三原色光源、蓄光シート影絵を体験できる「ヒカリのカガク」コーナー、そして今展の目玉でもあるコンピュータ制御の最新の体感映像ゲーム、インタラクティブ映像システム「Ground F X™」をお楽しみいただける「ヒカリのアソビ」コーナーです。(企画詳細はP. 2参照)

今年4月に3周年を迎え、数々のアンティーク・トイはもちろん、子供から大人までお楽しみいただける企画展もますます充実する「ワールドトイミュージアム」に、是非お越しください。



2007年夏季企画展

「体感！ヒカリのアソビ展」 万華鏡からGround F X™まで～光のおもちゃ一世紀～ 2007年7月14日(土)～2007年9月3日(月) 開催

昔から親しまれているおもちゃから最新の体感ゲームまで、「光」をテーマに遊んでみませんか？今展は「ヒカリのオモチャ」「ヒカリのカガク」「ヒカリのアソビ」の3つのコーナーで構成しており、お子様からご年配の方までどなたでもお楽しみいただけます。

企画展概要

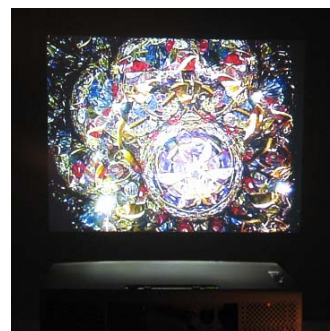
I ヒカリのオモチャ

太陽光のみを利用する日光写真(1960年代・バンダイ)や、テレビ画面のような形の本体にカラフルな透明のピンを刺して絵や文字を形作り、点灯するネオンライト(1969年・バンダイ)、実際に光を照射する、当時では画期的な光線銃SP(1970年・任天堂)など、20世紀後半に作られた光で遊ぶおもちゃの数々をご覧ください。



II ヒカリのカガク

■ 投影式万華鏡～映像を使って変化する万華鏡の世界を体感しよう！
プロジェクターを通して万華鏡の美しい世界を見ることができます。アクセサリ、おもちゃ、貝、葉、ビー玉、モールなど撮影する素材によって映像が変化します。来場者は自由に素材を使ってオリジナル映像を作り、映し出すことができます。



「投影式万華鏡」の映像イメージ

■ LED三原色光源～光を重ねていろいろな色を作ろう！

青、赤、緑のLEDによる光は、重ね合わせることで、様々な色の光を作り出すことができます。3色の光を白い面に当てて、いろいろな色を作ってみましょう。

■ 蓄光シート影絵～影を作って遊ぼう！

蓄光シートは光が当たるとその光を溜めて緑色に光ります。逆に物体で光を遮ると、遮られた箇所が真っ黒なシルエットを作り、影絵を作ることができます。ストロボの強い光で様々な物体の影を焼き付け、おもしろ影絵を作りましょう。



グランド エフェックス
「Ground F X™」使用イメージ

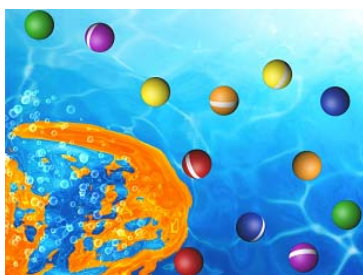
III ヒカリのアソビ ～インタラクティブ映像システム「Ground F X™」

「Ground F X™」とは、専用の装置を用いて壁や床などに投影した映像に触れると、光や音が様々な反応を示すコンピュータ制御の体感映像システムです。今展ではこのシステムによる8種類の体感ゲームをお楽しみいただけます。

＜「Ground F X™」利用の各種ゲーム例＞

・ジュースプール

場を踏むとプールに波紋が広がり、水の色が変化したり、ボールがぶつかり合って音を発します。



ジュースプールの映像イメージ

・エアホッケー

手や足でパックを動かして、相手ゴールにシュートします。



エアホッケーの映像イメージ

『The World Toy Museum』概要

『ワールドトイミュージアム』では、バンダイが2001年に「ロンドントイ&モデル博物館」より取得した約7千点のアンティーク・トイコレクションの中から選び抜かれた約1千点を11のゾーンにわけ展示を行っています。数ある展示品の中でも、館内中心部に展示されている1900年代初頭に作られた大型炭鉱模型「モデル・コール・マイン」(幅 472×高さ 256×奥行 264cm)は日本初公開となる貴重なものです。

また展示品をただ見るだけでなく、作られた過程や仕組み、実際の動きなどを、実物や複製、再現映像などによりわかりやすく紹介しているほか、常設展示に加え企画展も行っています。なお、展示品はブリキのおもちゃコレクターとして有名な北原照久氏をはじめ各分野の専門家に監修していただきました。

バンダイはこの博物館を通じて、子どもから大人まで幅広い層に当時の文化や風俗を知ってもらい、おもちゃ文化や歴史への関心を持っていただくことを目的としており、楽しみながらおもちゃ文化を体感していただくカルチャーエンターテインメント施設として運営しています。



写真:モデル・コール・マイン

施設概要

- <入場料金> 一般:700円
小中学生:400円
小学生未満無料
※入館者は企画展を無料でお楽しみいただけます
- <営業時間> 10:00~18:00
※季節により変動
休館日 不定休(年末年始は
休まず営業いたします)
- <所在地> 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢
「軽井沢・プリンスショッピングプラザ」内
TEL:0267-42-0501
- <交通> 電車)JR長野新幹線、しなの鉄道 軽井沢駅南口徒歩3分
車)上信越自動車碓氷軽井沢I. Cから11.5km
- <施設面積> 1066㎡(地下1階 地上1階建)
- <館長> 宮澤 東(みやざわ あずま)

ワールドトイミュージアムURL <http://www.worldtoy.jp/>

バンダイホームページURL <http://www.bandai.co.jp/>